



フィリピンの児童養護施設『House of Joy (ハウスオブジョイ)』実践報告第10弾
日本とフィリピンの児童を取り巻く環境～施設や里親制度の比較から～

日時

2025年 **11** 月 **27** 日 (木)
19時00分～20時30分 (18時30分開場)

参加費

一般 500円
学生・障害者 無料
*Zoom参加は無料

場所

大田区消費者生活センター2階 第6集会室 & Zoom(Web会議システム)

住所: 大田区蒲田5-13-26

交通: JR京浜東北線/東急多摩川線・池上線「蒲田駅」下車 徒歩約5分

さわむら しんや

ゲスト
スピーカー

▼ 澤村 信哉 氏 (ハウスオブジョイ事務局長兼副院長)

▼ 東京都品川児童相談所フォスタリング機関六踏園
市区町村連携コーディネーター

定員

会場 36名 Zoom 100名 (先着順)

情報保障

自動字幕機能(Zoom)

申込方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、二次元コードあるいは「会場 or Zoom」「お名前(ふりがな)」「メールアドレス」「ご所属(任意)」をご記入いただき、メールまたはFAXにて11月26日(水)までに事務局までご連絡ください。

参加申込
二次元コード



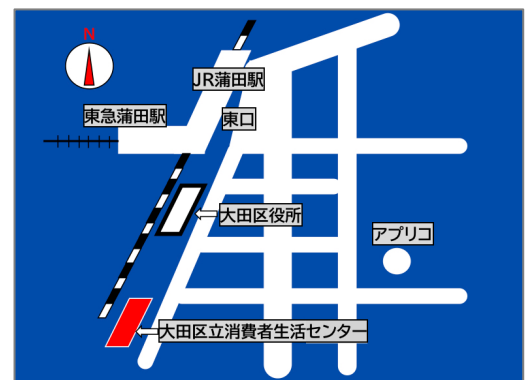
<https://bit.ly/4qr13ti>

「ハウスオブジョイ」は、フィリピンのミンダナオ島にある日本人が運営する児童養護施設です。1997年の設立から現在までに200人以上の子どもが社会に巣立っていきました。2016年11月の初回以来、事務局長兼副院長の澤村氏のユニークで楽しいアイデアに満ちた実践報告は大変好評で、毎年恒例のイベントになっています。

今年は東京都品川児童相談所フォスタリング機関六踏園市区町村連携コーディネーターを共にお招きし、澤村氏とのパネルディスカッション方式で日本とフィリピンの児童を取り巻く環境や施設と里親の比較、さらに踏み込んで子どもたちの育成のために共通して求められることは何かをご一緒に考えてみます。

自らの働き方を考えたい社会福祉士や学生のみなさん、社会福祉士のお仕事にご興味のある方のご参加をお待ちしています。

会場地図



お申し込み・お問い合わせ



おおた社会福祉士会事務局(生駒)

メール otachikukai@yahoo.co.jp

FAX 03-3774-2955 電話 090-2147-7073

※収集した個人情報は本イベント事務手続きにのみ使用し、それ以外の目的に一切使用いたしません。

Facebookもチェック

